

住み慣れた地域で安心して暮らすには？



ワークⅠ どう思いますか？

- 隣のおじいさんはよく散歩に出ていたのに、最近は外で会うことがなくなりました。おじいさんはどうされたと思いますか？

ワークⅡ 考えてみましょう！

- 年をとってからあなたはどのような暮らしがしたいですか？
- また、高齢者の悩みにはどのようなものがあるでしょうか？

ワークⅢ 語り合いましょう できること！

- 高齢者が安心して暮らすために、地域でできていること、さらにできることは何だと思いますか？

高齢者に関わる問題

資料①



おじいさんに
会わなくなった原因は
いろいろ考えられるのだ!



★一歩進んで★

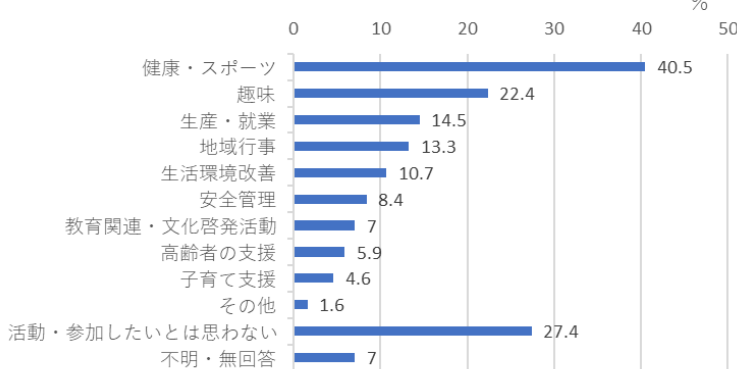
虐待から守るために

虐待には、たたくなどの身体的虐待、食事を与えないといった介護・世話の放棄・放任、言葉などによる心理的虐待、わいせつな行為を強要するといった性的虐待、年金などを取りあげるといった経済的虐待があります。

家族や高齢者が直接相談に来ることができない場合もあります。

虐待を受けたと思われる高齢者を発見した場合には、市町の窓口（地域包括支援センターなど）へ通報してください。

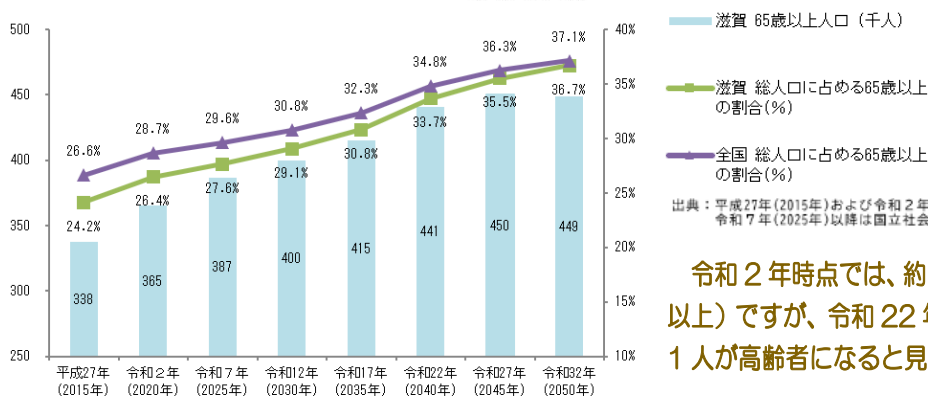
資料② ●今後、行いたい活動



高齢者の日常生活・地域社会への参加に関する調査結果（令和3年度）

資料③ ●65歳以上人口の推計

[単位:千人・%]



YouTube 法務省チャンネル

人権啓発ビデオ

「虐待防止シリーズ」高齢者虐待



出典：平成27年(2015年)および令和2年(2020年)は国勢調査（総務省）

令和7年(2025年)以降は国立社会保障・人口問題研究所の令和5年(2023年)推計

令和2年時点では、約3.8人に1人が高齢者（65歳以上）ですが、令和22年（2040年）には、約3人に1人が高齢者になると見込まれています。

語り合しましょう!

一歩、行動に移してみませんか?

カフェやサロンの設置

介護予防の教室
ラジオ体操の実施

ゴミ出しの手伝い

配食サービス
外出支援

サークル活動
ボランティアセンター設置

地域の子どもたちと交流
(掃除、キャンプ、餅つき)

介護者の集い

見守り活動
防災マップ作成

地域で、高齢者とその家族が孤立しないよう普段から声を掛け合しましょう。
また、近所の高齢者の変化に気づいたら地域包括支援センターや社会福祉協議会などに相談しましょう!